

祝！第20回岡山市京山地区ESD・SDGsフェスティバル — 京山からみんなで創ろう！SDGsでつながる未来 —

みんなに開かれているフェスティバル

1.25～26、記念すべき第20回岡山市京山地区ESD・SDGsフェスティバルが行われました。市長、教育長もご参加でした。私は初回は参加者として、2回目以降はつくる側として関わりました。おもに、多文化共生・国際交流が担当です。



こども園の子ども達から人生の大先輩まで。京山地区のみんなに開かれ、みんなで繋がり、みんなで考え、みんなで創ってきたんだなと思います。どれだけ多くの地域の皆さんと出会い、学んできたことでしょうか。感謝。

ガムラン演奏と楽器のワークショップ

私は今回はフレンドリー京山として、「ガムラン演奏と楽器のワークショップ」担当でした。「岡山ジャワガムラン教室」の子どもたち一人ひとりが、準備・演奏・楽器ワークショップと、一人のメンバーとしてのびのびと頼もしく動く姿にESDを感じました。楽器ワークショップは0歳の赤ちゃんから90代まで。私もはじめて触れる楽器がありました。楽しかったです。



こんなツーショット/ファジアーノ岡山の神谷優太選手

2.5、熱気あふれるファジアーノ岡山「2025年J1開幕激励会」に参加をしました。私たち岡山市議団のテーブルに来られた、MF神谷優太選手とパチリ。ファジアーノを応援して、みんなで盛り上げていきましょう。



編集後記★ツクシをお浸しにしました。子どもの頃、家族で摘みにいき、山のようなハカマとったことを思い出しながらです。年に一度は食べたいです。



のぞみ日誌から

岡山市消防出初式 (1.12)

今年は初めてハレノワと岡山城周りが会場でした。消防局・消防団の皆様には、365日24時間、ありがとうございます。表彰もあり、伊島分団は優良分団表彰でした（祝）。2024年度から機能別団員制度が作られ、219人が参加です。



永遠瑠マリルイズさんのお話し (2.16)

国際女性デー記念講演「大切なもの 命・教育・平和」の講師が、マリルイズさん（ルワンダの教育を考える会理事長）です。「戦争は人の未来を壊します。教育は人の未来を切り拓きます」。主催は（一社）大学女性協会岡山支部です。



おかやま zine スタジアム (3.2)

旧山下小学校で昨年に続き2回目の開催です。会場いっぱいの大盛況。100のブース募集が10日間で埋まったとのこと。私は、「プーさん文庫」読み聞かせを目指して行きました。「色」をテーマに素晴らしかったです。岡山市と市民の皆さんでつくる「おかやま文学フェスティバル」の一つです。岡山はスゴイです。



観音寺用水にホタルの幼虫を放流 (3.11)

観音寺用水に「ホタルの幼虫」の放流を子どもたちが行い、ご一緒しました。理大の高校生や大学生たちの協力で、ホタルの幼虫を育て、この日は紙芝居もしてくださいました。去年は1匹飛んだのですよ。今年もホタルの光をみることができそうですように。

カタクリの花とともに (4.6)

思い立って、鏡野町の旧富村にカタクリの花を見に行きました。お天気もよくて、ばっちりです。可憐な花の群生に感動をしました。



気候変動の影響で、以前より少なくなっていると言われていました。カタクリのために環境を整えていらっしゃる方には頭が下がります。

岡山市議会議員

会派：みらいえ

No.72

2025年2月議会報告

おにきのぞみ

虹色通信

2025年4月発行



事務所 〒700-0971 岡山市北区野田5丁目8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7721 FAX 086-244-7724
自宅 岡山市北区津島福居2-16-12-2 TEL/FAX 086-254-5262
e-mail: info@midori-okayama.org https://blog.goo.ne.jp/niji_oni



夜間中学とバス路線再編第1号スタート 南区山林火災がようやく鎮火。お見舞いを申し上げます

南区での山林火災が、4月11日ようやく鎮火しました。被災された方にはお見舞いを、消防団・消防局など消火にあたってご尽力された皆さまには感謝を申し上げます。

岡山市バス路線再編 第1号が運行

新年度にもう一つ嬉しかったことは、岡山市が再編を進めてきたバス路線の運行が始まったことです。通学・通勤も意識して、需要に応じて路線を幹線と支線に分け、これまでなかった路線が整備されていきます。駅につながる路線もあり、開設第1号は、JR妹尾駅と北長瀬駅を結ぶ路線でした。2028年度までに10路線17支線が整備されていきます。

後楽館中学校夜間学級（夜間中学）スタート

2025年度が始まりました。新生活を迎えられた皆さまにはお祝いを申し上げます。満開の桜のなかでの入学・入園式となりました。岡山市では、県内ではじめての夜間中学が後楽館中学校夜間学級として開設されました。10代から80代の12名が入学です。

国の制度改正への働きかけ、そして9つの

岡山市に開設を働きかけるところから、市民の方々と歩んできたので、感無量です。市民の皆さまのご努力には感謝の言葉がありません。新入生の皆さまには、実り多き学校生活を送られることを期待しています。さらにすそ野が広がるよう私も努力していきます。



2025.1.16～17、岡山市役所市民ホールで、「岡山市ジェンダー統計/岡山市の女性と男性2022 パネル展」が行われました。私の担当パネルもあります。勉強にこられた「くにとも さよ」議員とパチリ。

バス会社などと協議会を発足させ、議論を重ねての実現です。公共交通充実はこれからの岡山市にとってどうしても必要と大きな関心をもってきましたので、こちらにも感無量です。

* * *

「困ったな」を「よかったね」に、「不安」を「希望」に変えるために、皆さんとがんばります。

おにき・のぞみ

2月議会 予算特別委員会予算質疑から

質疑項目

1. 夜間中学
2. 里親養育支援事業
3. エイズ・性感染症・性教育
4. PFAS。水質検査について



2025年度一般会計当初予算案は初めて4000億円を越えました。提案された107件の議案はすべて可決されましたが、私は、後期高齢者医療制度の保険料値上げ、新アリーナのPR用リーフレットと動画作成費が盛り込まれた2月議会補正予算、保育の規制緩和の条例など、7議案に反対をしました。★嬉しかったのは、陳情「高額療養費制度の上限額引上げの見直しを求める意見書の提出について」が全会一致で可決され、意見書が出されることです。★私は初めて、開始2年目の予算特別委員会の予算質疑を行いました。

1. 夜間中学

安心して勉強ができるように 経済的支援があります

Q 夜間中学は、年度途中の随時入学ができます。周知・啓発をどのようにしますか。
教育長：開設予定の専用のホームページやリーフレットで周知する。

Q 入学を検討している皆さんと生徒の交流をはいかがでしょうか。夜間中学を身近に感じ、理解が深まると思います。

教育長：在籍生徒と相談をしながら、柔軟な対応を検討する。

Q 生徒への経済的支援は？

教育長：岡山後楽館中学校夜間学級就学支援とし、学用品費・校外活動費・通学費などを支援する。対象者は、基本的には世帯の所得金額を基準に認定し、就学援助制度の所得基準額と同額の予定である。

Q 交通費ですが、安全面など事情がある方が車通学をします。同じ地域から来ても、公共交通機関はでて車はでないのか。

教育長：ご指摘の点はあると思う。個別

状況を確認しつつ考えるのも必要かと思う。



2.13. 大元公民館で「県政・市政おはなし会」

2. 里親養育支援事業

子どもを真ん中に。里子も里親も 孤立させない取り組みを

Q 4月から「岡山市フォスタリング（里親養育包括支援）事業」が民間団体に委託されます。どのような事業ですか。
岡山っこ育成局長：里親への興味をもつていただく段階から、里親登録、登録後の研修まで一貫したサポートを行う。

Q 里子も里親も孤立させないことが大切です。そのためには、委託団体だけでなく、地域のボランティアネットワークも必要だと思いませんか。

岡山っこ育成局長：ボランティア団体と協力できることがあればしていきたい。

Q 里親登録をしたのに委託されないという声を聞く一方で、子どもにとって、里親が必ずしもいい場合ばかりではない。子どもの声をまんなに、里子・里親が孤立しないなど(全体の)質をよくする中で、里親委託率がアップすると思うが。

岡山っこ育成局長：子どもの意見、希望をきいたうえで、里親委託を進める。

委託前だけでなく、委託後もです。私はこれまでの「普及促進事業」で、社会的養育の当事者だった方々の声を聞いてきました。この事業の成果を踏まえ進んでいくよう、強く望みます。

3. エイズ・性感染症・性教育

梅毒。20政令市の中で、100万人あたりの報告数が2番目の岡山市

Q 「エイズ・性感染症・性教育出前講座」の名称から「性教育」が落とされ、小学生以上だった対象者が中学生以上に移行すると仄聞しましたが、どうしてですか。
保健福祉局長：エイズ対策に関する講座という国庫補助を受けている。名称変更は、エイズ対策に資する内容を含むのかどうか派遣決定に影響することの明示。性感染症と性教育は別物という認識はなく、中学校以上にもシフトをしない。

Q 岡山市は20政令市の中で、100万人辺りの梅毒報告数が2番目に多いです。この要因、予防についてお聞かせ下さい。
市長：保健所では、医療機関にヒアリングをしているが、要因の把握はできていない。医療現場や若者と接する機会のある皆さんと相談をしながら、何ができるのかを検討してほしいと保健所に指示した。



私の周りへのヒアリングでは、「性教育の推進を」という声がほとんどでした。

4. PFAS。水質検査について

影響を受けている方々や地域に 心を寄せての対応を

Q ごく少数、飲用の井戸から基準値以上が検出された井戸水、地域の方の希望地点について調査してほしい。

環境局長：当該の井戸も含め、継続的な調査を行う。地域の方の不安解消に向けて、井戸水以外も、必要に応じて調査をする。

2025年度嬉しい岡山市予算から

- *国民健康保険料：据え置き、値上げなし。
- *京山公民館にエレベーター設置準備予算：2026年度設置予定。要望は多かったです。
- *性と健康の相談センター：予期せぬ妊娠をはじめ、妊娠・出産、性の悩みに関する相談窓口を開設。助産師や保健師がアドバイスします（365日）。
- *学習障がいをかかえる児童生徒に対して、専門家による巡回相談の実施：特別支援教育の専門家を学校に派遣して、アセスメントを実施します。
- *給食調理場に移動式クーラー配備：移動式スポットクーラー。固定式では対応できなかった場所での効果に期待します。
- *中学校体育館エアコン設備整備：熱中症予防など普通の教育活動にも、避難所の環境改善にもなります。
- *ファミリーサポート事業。困難を抱える家庭の負担軽減：ひとり親家庭、非課税世帯、生活保護世帯、障がい児のいる世帯などを対象に、利用料の半額補助（月12回まで）。
- *学校給食費の燃料の公費負担（恒久化）：遅まきながら、ようやく実現をしました。
- *民間DVシェルター運営支援：復活です。建物および駐車場賃借料、生活整備関係経費および自立支援費への補助。
- *戦後80年の記念事業：子どもから平和メッセージを募る、爆心地に被害状況を記したプレート設置。



女性議員で、「岡山市ファミリー・サポート・センター」訪問（2024.6.26）

※その他いろいろ

岡山市議会のアレコレ 怒・発言時間がさらに削減されました

◇本会議場で初の議場コンサート

2月議会では初日開会前に、議場コンサートを開きました。抽選に当選をした約70人の方が、岡山フィルハーモニック管弦楽団による弦楽四重奏を鑑賞し、その後、議会を傍聴。私の周りでは好評でした。

◇議員提案で3つの政策条例を制定

- *岡山市こどもの権利に関する条例
- *岡山市民の終活を支援するための条例
- *岡山市町内会等との協働による地域社会の活性化推進に関する条例



「開かれた議会」と議長記者会見（2025.3.17）

また議会の政策形成機能を高め、開かれた議会を目指そうと、岡山市議会に置く「議会事務局」の名称を「議会局」に改めました。

◇試行的に初の議会後議長記者会見

上記も含め、「高校生未来創造議会」や「こども模擬議会」など積極的に議会活動が行われてきたので、活発な記者会見でした。記者との双方向のやりとりもありました。

◇怒・質疑と討論の時間が削減されました

この間、議会質問等の質問時間の削減が行われましたが、3.14の議会運営委員会では質疑と討論についても削減されました。とりわけ討論について、1人会派は5分です。議会運営のあり方は、市政運営に直結します。十分な審議が必要です。議決権はありませんが、私たち「みらいえ」と共産党は反対意見・提案をしました。